



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社 大谷工業 上場取引所 東
コード番号 5939 URL <https://www.otanikogyo.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 和也
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理グループマネージャ (氏名) 中澤 忠彦 TEL 03-3494-3731
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,977	15.7	335	86.3	341	83.3	256	99.2
2023年3月期第3四半期	5,167	7.9	180	29.2	186	26.2	128	25.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	329.18	—
2023年3月期第3四半期	165.24	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,310	3,631	49.7
2023年3月期	6,228	3,383	54.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,631百万円 2023年3月期 3,383百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,840	9.0	365	45.7	370	43.7	270	55.3	346.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
業績予想の修正については、本日 (2024年2月13日) 公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3 Q	780,000株	2023年3月期	780,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3 Q	803株	2023年3月期	803株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3 Q	779,197株	2023年3月期3 Q	779,197株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社の主要な取引先である電力業界では今年度よりレベニューキャップ制度(新託送料金制度)が導入され、大きな変革の時期を迎えております。一方、建設業界では、首都圏での再開発や、物流倉庫、データセンター、輸出関連工場など大型物件の着工もあり、建築需要は依然として高い状態が続いております。

当社はこのような状況の中、各事業で拡販に努め、当第3四半期累計期間の売上高は5,977百万円と前年同四半期比809百万円(15.7%)の増加となりました。

利益面については、売上総利益が1,159百万円と前年同四半期比195百万円(20.2%)の増加、営業利益は335百万円と前年同四半期比155百万円(86.3%)の増加、経常利益は341百万円と前年同四半期比155百万円(83.3%)の増加、四半期純利益は256百万円と前年同四半期比127百万円(99.2%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 電力通信部門

電力関係ではレベニューキャップ制度の影響もあり、設備の老朽化対策の工事や電柱の建替工事が増えております。通信関係では支障移転工事や保守等の動きが中心となり、新規の光設備構築は少ない状況が続いております。

鉄塔・鉄構については、送電鉄塔の経年による建替え需要は依然としてあり、前年より受注量は増加したものの当初予想していたよりも伸びませんでした。

この結果、売上高は3,446百万円と前年同四半期比567百万円(19.7%)の増加、セグメント利益は540百万円と前年同四半期比160百万円(42.2%)の増加となりました。

② 建材部門

建材関係は、首都圏を中心に大型物件の稼働も増加し、中小の物件もコンスタントに動いている状況のため、売上は好調ですが、材料費高騰の影響が続いており利益は微増となりました。

この結果、売上高は2,530百万円と前年同四半期比242百万円(10.6%)の増加、セグメント利益は107百万円と前年同四半期比13百万円(13.8%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ1,081百万円増加し7,310百万円となりました。これは、主に現金及び預金699百万円、棚卸資産390百万円、有形及び無形固定資産110百万円の増加、売上債権119百万円の減少によるものです。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ833百万円増加し3,678百万円となりました。これは、主に仕入債務210百万円、設備関係未払金162百万円、長期借入金500百万円の増加、未払費用33百万円の減少によるものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ248百万円増加し3,631百万円となりました。これは、主に四半期純利益256百万円の計上による増加と、配当金23百万円の支払によるものです。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.15倍と良好な水準にあります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、直近の業績の動向を踏まえ上方修正しております。詳細につきましては本日(2024年2月13日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,164,794	1,864,044
受取手形、売掛金及び契約資産	1,859,853	1,674,517
電子記録債権	490,591	556,580
商品及び製品	657,798	814,936
仕掛品	433,922	600,601
原材料及び貯蔵品	236,507	302,961
その他	44,536	44,300
貸倒引当金	△3,000	△3,000
流動資産合計	4,885,005	5,854,941
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	257,631	248,162
機械及び装置(純額)	326,529	280,566
土地	432,902	432,902
リース資産(純額)	—	2,660
その他(純額)	82,770	242,276
有形固定資産合計	1,099,833	1,206,568
無形固定資産	25,912	29,190
投資その他の資産		
投資有価証券	81,675	104,800
繰延税金資産	57,695	43,354
破産更生債権等	690	690
その他	78,067	71,215
貸倒引当金	△690	△690
投資その他の資産合計	217,438	219,370
固定資産合計	1,343,184	1,455,129
資産合計	6,228,190	7,310,071

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	656,181	633,690
電子記録債務	1,171,728	1,405,149
短期借入金	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	—	50,000
リース債務	—	627
設備関係未払金	26,776	189,444
未払費用	183,698	149,776
未払法人税等	89,182	34,856
その他	68,949	97,895
流動負債合計	2,244,515	2,609,438
固定負債		
長期借入金	—	450,000
退職給付引当金	475,253	475,945
役員退職慰労引当金	43,890	48,213
リース債務	—	2,299
長期預り保証金	74,906	86,217
その他	5,975	5,975
固定負債合計	600,024	1,068,649
負債合計	2,844,540	3,678,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	2,491,141	2,724,261
自己株式	△2,365	△2,365
株主資本合計	3,365,947	3,599,067
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,702	32,915
評価・換算差額等合計	17,702	32,915
純資産合計	3,383,650	3,631,983
負債純資産合計	6,228,190	7,310,071

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,167,791	5,977,138
売上原価	4,203,566	4,817,880
売上総利益	964,224	1,159,258
販売費及び一般管理費	783,834	823,262
営業利益	180,389	335,995
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2,606	3,117
雑収入	3,964	3,873
営業外収益合計	6,571	6,991
営業外費用		
支払利息	373	1,017
雑損失	48	0
営業外費用合計	422	1,017
経常利益	186,539	341,968
特別利益		
固定資産売却益	46	—
特別利益合計	46	—
特別損失		
固定資産除売却損	191	1,226
特別損失合計	191	1,226
税引前四半期純利益	186,394	340,742
法人税、住民税及び事業税	48,765	76,378
法人税等調整額	8,875	7,867
法人税等合計	57,640	84,245
四半期純利益	128,754	256,496

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	186,394	340,742
減価償却費	109,095	110,423
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,063	692
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,185	4,323
受取利息及び受取配当金	△2,606	△3,117
支払利息	373	1,017
固定資産除売却損益(△は益)	145	1,226
売上債権の増減額(△は増加)	△245,570	119,347
棚卸資産の増減額(△は増加)	△299,586	△390,270
仕入債務の増減額(△は減少)	320,387	210,930
その他	△11,483	7,915
小計	72,396	403,230
利息及び配当金の受取額	2,606	3,117
利息の支払額	△371	△2,042
法人税等の支払額	△33,464	△126,905
法人税等の還付額	24,108	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,276	277,400
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△123,003	△64,497
有形及び無形固定資産の売却による収入	46	—
投資有価証券の取得による支出	△1,453	△1,439
預り保証金の返還による支出	△5,000	—
預り保証金の受入による収入	8,220	11,310
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,189	△54,626
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500,000
配当金の支払額	△23,390	△23,315
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△209
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,390	476,475
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△79,303	699,249
現金及び現金同等物の期首残高	1,226,898	1,164,794
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,147,594	1,864,044

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,879,713	2,288,078	5,167,791
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,879,713	2,288,078	5,167,791
セグメント利益	380,349	94,095	474,445

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	474,445
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△294,055
四半期損益計算書の営業利益	180,389

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,446,804	2,530,333	5,977,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,446,804	2,530,333	5,977,138
セグメント利益	540,946	107,102	648,048

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	648,048
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△312,053
四半期損益計算書の営業利益	335,995

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	増 減	
				金額	率 (%)
電力通信部門	架線金物	2,433,680	2,099,668	334,012	15.9
	鉄塔・鉄構	957,182	720,092	237,090	32.9
	その他	55,941	59,952	△4,011	△6.7
	計	3,446,804	2,879,713	567,091	19.7
建材部門	スタッド	2,230,942	2,063,089	167,852	8.1
	その他	299,391	224,988	74,402	33.1
	計	2,530,333	2,288,078	242,255	10.6
合計		5,977,138	5,167,791	809,347	15.7

セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
電力通信部門	架線金物	2,432,821	2,125,502
	鉄塔・鉄構	1,099,626	801,001
	その他	57,459	64,118
	計	3,589,907	2,990,622
建材部門	スタッド	2,038,957	1,915,992
	その他	540,869	480,750
	計	2,579,827	2,396,743
合計		6,169,735	5,387,366

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期会計期間末 (2023年12月31日現在)	前第3四半期会計期間末 (2022年12月31日現在)
電力通信部門	架線金物	131,999	99,029
	鉄塔・鉄構	562,778	523,498
	その他	10,739	7,811
	計	705,518	630,339
建材部門	スタッド	589,132	708,359
	その他	257,427	259,517
	計	846,560	967,877
合計		1,552,078	1,598,217

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。